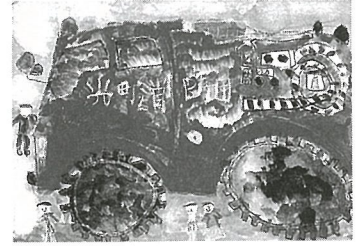




4年1組
椎名 咲生さん
※画と画の間の
とりに方に気を
つけました。
『世』ガバラ
ンスよく、う
まく書けまし
た。

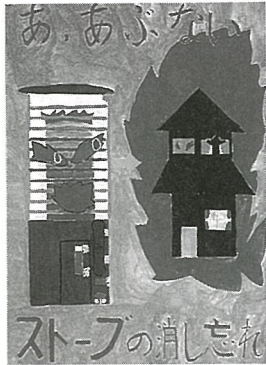


1年
林 伸幸君
※火事の際に活
躍してくれる
よつこ、心を
こめて描きま
した。



『しょうぼう自動車』

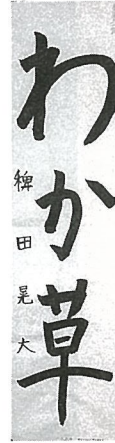
あつまれ みんなの 力作



『あつ、あぶないストーブの消し忘れ』



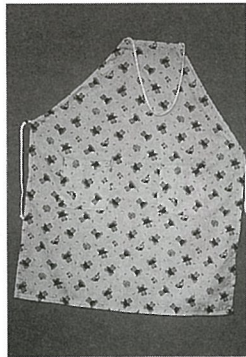
5年1組
川島 瑞穂さん
※ストーブの消
し忘れによる
火災がなくな
ることを願っ
て描きました。



3年
稗田 晃大君
※『わ』という
字が難しく、
何度も練習を
してやつと上
手に書けるよ
うになりました。



6年1組
椎名 真人君



『楽しいエプロン』

※縫い目がきれ
いに見えるよ
うにまつすく
に縫い、返し
縫いもしたの
でほつれにく
いと思います。



2年
影山 万子さん



『しょうぼう自動車』

※火事の時、大
活躍する様子
を思い浮かべ
て描きました。
でも、火事は
こわいね。



病棟で亡妻が着て居し絆纏を温しと嫁が朝
夜羽織れる

鈴木甲子幸 (白磯)
さらりと詠まれた歌柄に亡妻を偲
ばれ優しいお嫁さんも彷彿として
います。



ささ鳴きの声のかそけさ植込みの裸木の揺
れて春は未だし

藤代 敏子 (宮内)
春を待つ思ひは一入です。

そこはかと心に風の吹く今宵紅シクラメン
急に描きたし

越川 福子 (宮内)
絵に精進される作者がふと心を掠
める執念の詠草。

都会より貰いし嫁の年経れば歛購うと吾を
誘えり

土屋 好 (虫生)
お互いに信頼し合う平和な家庭が
偲ばれて微笑ましい。

短評 竹内 紀葉